

そのお悩み、どこで診てもらう？ 歯科と口腔外科の違いとは

一般歯科

一般歯科では、虫歯や歯周病の治療や歯の予防治療、欠損歯の補綴治療が主な治療内容になっています。また、軽度な抜歯や切開など、一部の外科処置も対応が可能とされています。

例：虫歯、被せ物（銀歯など）、歯周病、入れ歯の作成 等



どちらにかかればいいのか判断が難しい、口腔顔面領域に気になることがあるといった時には、一度一般歯科を受診し、必要に応じて口腔外科を紹介してもらうといいでしょう。

服部記念病院歯科・口腔外科では、一般歯科治療、口腔外科治療どちらにも対応しています。当院では、専門の歯科医が適切な問診や検査、診断をし、丁寧に治療を行いますので、どちらを受診するか悩まれた際には一度ご相談ください。

受診は予約制となっております。

歯科・口腔外科には便利な直通番号がございますのでぜひこちらご利用ください。

口腔外科

口腔外科では、口腔内だけでなく顎や顔面、隣接する組織の疾患を扱い、外科的処置を専門とします。例えば、歯茎や顎の骨に埋まった親知らずの抜歯、顎の骨の形成異常、腫瘍の摘出など高度な外科治療に対応します。また、交通事故や転倒等の外傷や口腔がんも口腔外科の分野になります。

例：親知らずの抜歯、粘膜の病気、のう胞、舌痛、口腔乾燥、顎関節症、インプラント 等



服部記念病院歯科・歯科口腔外科

直通番号 **0745-77-1357** (受付時間／平日 8:30～17:00 土曜日 8:30～12:30)

お口周りのその症状、迷ったら服部記念病院歯科・歯科口腔外科へ!!!

CT検査の放射線量はしっかり管理されています 安心して受診ください

放射線の単位

ベクレル (Bq) …… 放射性物質が放射線を出す能力を表す単位
シーベルト (Sv) …… 放射線を受けたときの人体への影響を表す単位
グレイ (Gy) …… 放射線のエネルギーがどれだけ物質に吸収されたかを表す単位

2019年に医療法が改正され、病院での放射線の安全管理が強化されました。その中で、X線CT検査を行う場合、患者が受ける放射線量をしっかり管理することが求められています。具体的には、診断のために使う放射線の量が基準を超えていないかを定期的に確認し、必要があれば放射線の量を調整することが義務付けられています。この確認は年に1回以上行うことが決められています。



CTDIvol : CT検査で受ける1cm当たりの放射線の吸収線量

DLP : 撮影範囲分の放射線の吸収線量 $DLP = CTDIvol \times \text{撮影範囲 (cm)}$

Gy (グレイ) : ある物質によって、吸収された放射線のエネルギー。1Gyは物質1kgあたりに1J (ジュール) のエネルギーが吸収される

当院では2025年1月～3月の下記の下記の撮影部位での比較を行っております。

部 位	参考レベル		当 院	
	CTDIvol [mGy]	DLP [mGy・cm]	CTDIvol [mGy]	DLP [mGy・cm]
頭部単純	77	1350	44	1105
胸部	13	510	13	527
胸部～骨盤腔	16	1200	14	986
上腹部～骨盤腔	18	880	16	852
肝臓ダイナミック	17	2100	16	1246

※肝臓ダイナミックは造影剤を使用して4回同じ部位を撮影する検査です

比較の結果、
参考レベルと比べて超えている部位はありません。
安心してCT検査をお受けください。

病院食は美味しくない?!

一般的に、“入院中のご飯は美味しくない”とよく言われます。病院食が美味しくないと感じられる原因は色々ありますが、①味が薄い、②選べない、③冷めている…などがあります。例えばレストランで、焼き魚の定食を食べるとすると、一食で塩分5g程の味付けになっています。病院食は通常の方でも一日約8～10gの塩分量、塩分制限が必要な患者さんだと一日6gで味付けをすることになりますから、しっかりした味付けが好きな方にとっては、『味が薄い』と感じられてしまいます。



一食で塩分約5g

隣の人のご飯の方が美味しそう…

病院では患者さんによって必要なエネルギーや栄養素、制限が違うため、『隣の人とメニューが違う』というの、よくあります。糖尿病や脂質異常症の患者さんの場合、揚げ物が焼き物に変更、プリンやゼリーが生果物に変更になります。腎臓病などでたんぱく質の制限がある患者さんの場合、他の方に比べてお肉やお魚の大きさが小さくなったりします。



唐揚げが照焼きになるとカロリー約半分!

美味しく食べて頂けるよう工夫をしています

減塩が必要…とはいえ、何を食べても味がなくなると食欲もなくなってしまいます。おかず全部を薄味にするのではなく、塩分を多く含む食材を外す、味にメリハリをつける、酸味を活用する等、色々な工夫をしています。当院では入院中の患者さんにしっかり食べて頂くために、栄養士がミールラウンドを実施したり、食事のことでお困りごとがないか随時聞き取りを行っています。好き嫌いやどうしても食欲がない、食べにくい、退院後の食事が不安…等、何かありましたら遠慮なくお声がけください。

味噌汁1杯を果物に置き換えると、塩分1.2g減



牛丼の紅生姜10g 抜くと塩分0.7g減

● 10年前に始まった「地域医療構想」は今年どう変わったか

今年団塊の世代が全て75歳以上後期高齢者になる。この2025年に向け高齢化社会に対応した医療体制構築のため10年前の平成27年に「地域医療構想」が厚労省より発出された。従来の病院機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）ごとに医療需要と病床必要量を推計し機能分化させるもので、各都道府県ごとに実現に向け策定するものであった。奈良県でも全病院を一堂に集め年1～2回意見交換会が開催されてきた。奈良県は以前から奈良方式で病院機能分化がなされており、意見交換は比較的スムーズであったと記憶する。この構想が始まった当時は病院機能によらず全国どの病院も同じような医療が行われていた。地域医療構想実現の裏には病院機能ごとに「病院再編」と「ダウンサイジング」という意味合いがあり、整理対象の病院名公表で騒然となったこともあった。

今年目標年度に至り現実はどう変わったか。高齢化社会の急速な進展により、今では急性期と慢性期の2つの病床機能分化よりも、「かかりつけ医療」「在宅医療」「医療・介護連携」など高齢者対応に重心が移されてきているように思われる。高齢者割合がピークとなる2040年の超高齢社会が直面する社会問題（2040年問題）を睨んだ医療体制の見直しが、今後の地域医療構想として継続されるのではないだろうか。

● 2040年問題：「社会保障制度の行詰り」「介護需要の増大と人材不足」「労働力不足」「経済全体の縮小」

2040年には65歳以上が35%、75歳以上が20%以上になり、15歳～64歳の生産年齢人口は53.9%まで低下すると予測されている。高齢者の増加で医療介護に関する社会保障費が増大する一方で、納税者は減少し社会保障制度に対する一人当たりの負担は増加せざるを得なくなる。制度の見直しや財源確保、公平な負担の分担などの改革が必要となるだろう。2040年には団塊の世代が全て85歳以上になり介護の需要が高まる一方で、今でも不足している介護の人材不足は急速に拡大する。加えて医療・介護、福祉などの公共サービスの需要も急増すると予測される。インフラの老朽化も社会問題化するなかで、生産年齢層の減少で、これに対応できない事態も社会問題化するだろう。急激な生産年齢層の減少で労働力不足が深刻化し、全体の生産性が低下して国内総生産GDPは低下、経済全体も縮小していく。こんな中で医療だけが特例であるはずがない。時代に応じて変化してゆかねばならないことは皆が承知している。ではどうする？

● 広域型病院と地域型病院（日病会）：断らない病院と面倒見のいい病院（奈良方式）

相澤孝夫日本病院会会長が2023年73回日本病院学会（仙台市）の会長講演で「広域型病院」と「地域型病院」という2つの新しい病院類型を提唱した。広域型は「治す医療」で地域型では対応できないものを入院とする。地域型は「治し支える医療」で地域における一般的な傷病を担い、かかりつけ機能を発揮するとしている。奈良県では高度急性期・急性期を扱う「断らない病院」と回復期・慢性期を扱う「面倒見のいい病院」に病院機能を分ける“奈良方式”が以前から存在する。奈良県ローカル呼称を全国版にしたものと考えられ合点がゆく。当院は奈良方式「面倒見のいい病院」で目指すところは地域型病院である。

● 「餅は餅屋」から「何でもそろうスーパーマーケット」への発想転換と新分野の開拓

今日まで当院は医療の質を急性期病院に追いつけ追い越せのスタンスでやってきた。しかし、救急から療養までフルスペックで全ての病院が横並びで行う必要はない。地域医療構想の目標年度になり、2040年問題も勘案し病院機能を見直すべき時と考えている。高度急性期医療を行うのは大学病院や医療センターなど広域型病院の「餅屋」で、当院が手出しすべき領域ではない。“餅は餅屋”の領域には手を出さず、地道に地域に根差した医療を愚直にやり続けることが、超高齢化社会での当院の役割と考え、地域型病院を目指すことにした。餅屋に対する「スーパーマーケット」である。デパートの様な高額なものは置いていないが、日常必要な物は何でもそろう。“そこに行けば何とかなる病院”への発想の転換である。患者目線では「コンビニ」でもある。臓器専門性での診療は餅屋の仕事、スーパーマーケットに必要なのは総合診療で、「全身を診てからの専門性」をモットーにしている。一方で今後需要が増大するであろう「かかりつけ医療」「在宅医療」「医療・介護連携」にも視野を広げ、医療依存度が高く病院介入が必要な入所者を扱う高齢者住宅を2年前から併設し“病院型在宅”を展開している。発想の転換と新しい在宅医療分野の開拓、これでこの先の訪れるであろう難局を乗り越えたいと考えている。

【参考資料】

第1回医療政策研修会、第1回地域医療構想アドバイザー会議資料「地域医療構想について」：厚労省医政局地域医療計画課、令和2年10月9日
第110回社会保障審議会医療部会資料「新たな地域医療構想の検討状況について」：厚労省、令和6年9月5日

外来診察表

2025 年 10 月 1 日現在

※変更がある場合がございますので受付にてご確認ください。

予 マーク=予約制

		月	火	水	木	金	土
午前診療	内科	長尾	小林	西川	小林	前山	担当医
		西川	長尾	大澤	西川	長尾	中村孝(第2・4)
		山入	横田	横田	前山	横田	長尾
		森安	田上	田上	田上	森安	森安
			森安	森安	森安		
	脳神経内科		横田	横田		横田	
	循環器内科	担当医					
	糖尿病内科					中村美	
	外科	多羅尾	田中	多羅尾	多羅尾	藪内	多羅尾(第1・3)
				田中			田中(第2・4・5)
	整形外科	木下	木下			木下	上松(第2・4)
	予 歯科口腔外科	露木	露木	露木	露木	村上	露木
午後診療			村上	村上	村上		村上
	予 眼科	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	担当医
	精神科	濱野					
	婦人科		担当医				
	予 歯科口腔外科	露木	露木	露木	露木	村上	
	予 眼科	渡邊		渡邊	手術日	渡邊	

交通案内

Access

お車

P 無料駐車場完備(3カ所)

当院前の第1駐車場、サン薬局の東隣の第2駐車場、そして約250m先の職員駐車場がございます。

※第2駐車場と職員駐車場は出庫時に専用のコインが必要です。お帰りの際は必ず医事課窓口でコインをお受け取り下さい。



電車・バス

当院 無料送迎バス

JR 志都美駅 東口

JR 王寺駅 南口

近鉄五位堂駅 北口

服部記念病院

奈良交通 路線バス

王寺駅南口2番のりば

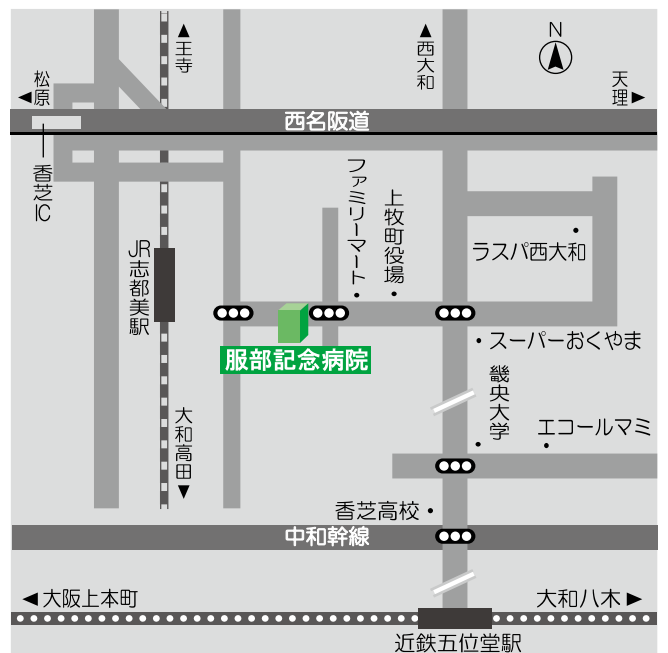
【服部記念病院】行き

無料送迎バス

時刻表

QRコード

上牧町コミュニティバスもご利用いただけます。(町民問わず無料です)



広報 HATTORI はっとり 2025年10月号 vol.59

医療法人 郁慈会 服部記念病院 広報委員会

〒639-0214 奈良県北葛城郡上牧町上牧4244

TEL 0745-77-1333 URL <http://www.hattorin.jp>



だんだんと日が短くなり、夜の時間が長く感じられる季節になってきました。秋といえは「読書の秋」。静かな夜に本を開くと、日常の慌ただしさを忘れ、心がゆったりと落ち着いていきます。

私自身、読書が好きで、最近では医療や健康に関するエッセイをよく手に取っています。知識としての医療ではなく、「暮らしの中でどう活かすか」という視点から書かれた内容に、とても興味を惹かれます。

たとえば、認知症予防やストレスケアの一環として、読書を取り入れるという考え方もあるんですよ。

皆さんもこの秋、お気に入りの一冊とともに、心と脳をやさしいひとときを過ごしてみたいいかがでしょうか。(〇)

編集後記